

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月12日			
平成16年度	事業コード	12220	電話	769-8346
担当部課名	保健所	保健予防課	課	感染症予防 班
事務事業名	結核児童療育給付事業			
予算上の事務事業名				

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 2 章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第 2 節	市民健康づくりの推進	15 年度
施策名	第 2 施策	保健サービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法第21条の9第2項第1号

3 事務の区分

法定受託事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
結核に感染し、長期の入院を余儀なくされた児童の福祉の増進を図るため、医療費や学習及び療養生活に必要な物品の支給を行う。 なお、本事業は、平成15年4月1日に本市が中核市に指定されたことにより、県から移管した事業である。	治療に長期を要する結核に感染し、医師が入院を必要と認めた児童	
	対象数	単位
	3	人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
2世帯で3名の児童が結核に感染し、長期の入院が必要となったため、保護者に対して医療費及び療養生活に必要な物品の給付を行った。 医療費(扶助費)583,619円 日用品(扶助費)55,126円 手数料(役務費)1,020円 計639,795円 自己負担額121,880円(所得税額に基づき算出)ただし、医療費助成制度により実質的な負担額はなし。		
(4)個別計画の概要	概要	
計画名		
計画年次	年度～ 年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	対象者に対する給付実施率	対象者数/給付人数×100 H15=3人/3人	給付すべき対象者にもれなく、給付が行えるかどうかをみる。	13	14	15	16	17
						100	100	100
活動指標								

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
	人員・時間数			1人・44.7h	1人・44.7h	1人・44.7h
	人件費			178	178	178
	その他経費					
	合計	0	0	818	1,646	1,646
	特定財源			195	586	586
	対象数(人)			3	3	3
	単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	272,666.7	548,666.7	548,666.7

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	平成15年度については、対象者3人に対してもれなく給付を行った。 平成16年度についても、3人分を予算措置している。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 児童福祉法に規定されており、長期の入院が必要な児童に対して、医療費や学習及び療養生活に必要な物品の援助は必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		本事業により、児童の長期入院に伴う保護者の経済的な負担が緩和される。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 給付基準額については、国の要綱によって規定されている。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	所得に応じて自己負担額を決定している。
(6)成果の向上及び費用対効果をもとめるための方策		(7)今後の課題となっていること	
学習用品や日用品の給付については、対象者のニーズに即した物品のリストアップを速やかに行うことにより、成果の向上が図られる。			

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		法定受託事務であり、他の中核市においても行っている(政令指定都市及び中核市以外の都市については、都道府県が実施)。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	本事業については、今後も継続する必要があるが、結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図ることにより、児童が結核に感染しない(本事業を実施しない)ことが望ましい。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--